

# ほつとめほく

令和5年8月30日

9月1日（金）から、2学期が始まります。学習用具の点検や休み中の課題のまとめ、生活習慣の見直し等について、ご家庭でもお子様に声を掛けていただくと幸いです。よろしくお願いいたします。

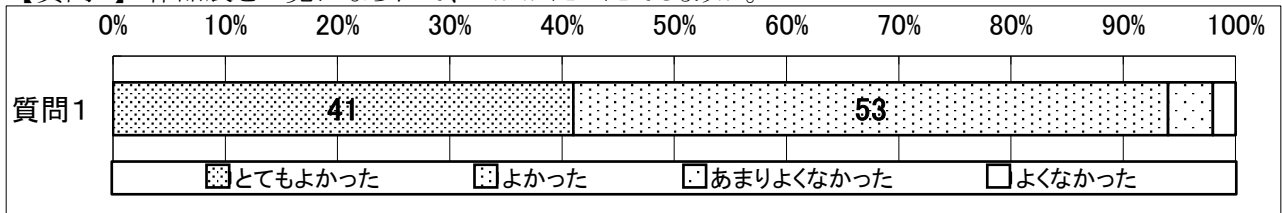


## 作品展 ~アンケートへの回答ありがとうございました!~

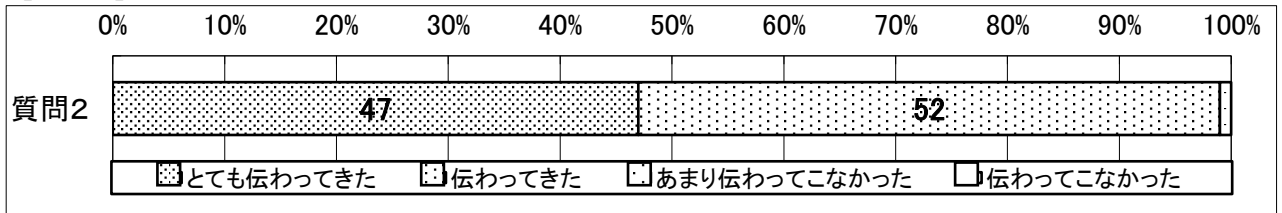
7月10日～14日に行われた作品展へのアンケートにご回答いただきありがとうございました。たくさんいただいた感想やご意見を今後の行事にも生かしていきたいと思えます。

### <保護者アンケートについて>

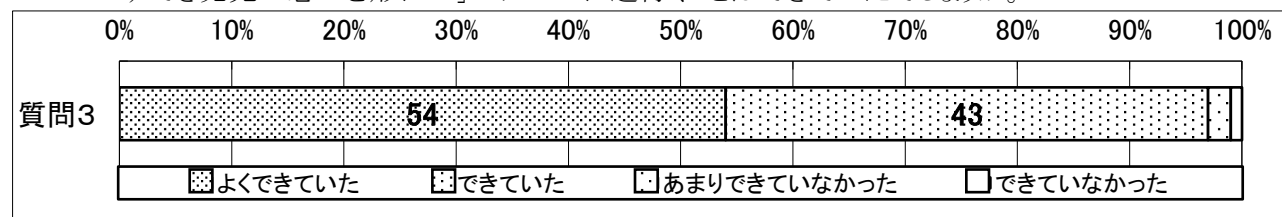
【質問1】 作品展をご覧になられて、いかがだったでしょうか。



【質問2】 子どもたちの作品を観て、子どもたちの思いが伝わってきましたか。



【質問3】 子どもたちが作品を頑張ってつくったり、子どもたちがつくった作品を展示したりすることで、「すてき発見～思いを形に～」のテーマに近付くことはできていたでしょうか。



### 〔保護者の皆様からいただいたご意見や感想〕

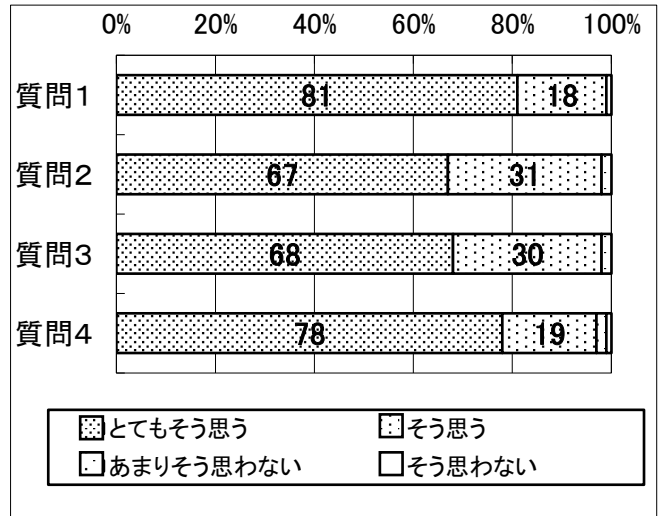
- ・ 混み合うことなくゆったりと鑑賞できたのでよかったです。
- ・ とても可愛らしい素敵な作品ばかりで、見ていて温かい気持ちになりました。
- ・ 同じような題材や絵の具の色でも、一つ一つの作品に個性があり、興味深かったです。
- ・ 身近なものを使って想像力を膨らませてつくられた作品は、とても可愛く、かっこよく、刺激をもらいました。子どもたちの想像力に感動しました。
- ・ 子どもと一緒に回りました。学年が上がるにつれて、テーマも難しくなりましたが、どの作品もとても素晴らしくて、感動しました。
- ・ 作品を子どもと鑑賞しながら、描き方の工夫を説明してくれたり、お友達の作品のよいところについて一緒に話したりしました。作品が完成して達成感を感じることやお友達のよいところに気付くことは、とてもよいことだと思いました。
- ・ 会場が離れていたことで移動が少し大変だった。体育館で全ての学年が見られる方がよかったです。
- ・ プログラムに直筆のコメントがあったが、作品と一緒に本人のコメントがあるとより思いが伝わるのかなと感じました。



## <児童のアンケートについて>

### 作品展についてのアンケート〔児童〕

- ① 作品展をやってよかったと思いますか。
- ② 自分なりに思いを込めて、作品をつくることができたと思いますか。
- ③ 作品を頑張ってつくったり、会場にみんなの作品を飾ったりしたことで、「すてき発見～思いを形に～」のテーマに一步でも近付けたと思いますか。
- ④ 違う学年や同じ学年の作品を見たときにはみんなのすてきなところを見つけることができたと思いますか。



### 〔児童の感想〕

- ・ お母さんたちに見てもらえて良かったです。（1年生）
- ・ お家の人に上手だねと言われて、とてもうれしかったです。（1年生）
- ・ 飾りをつくったときに、ブランコみたいな飾りができてうれしかったです。（1年生）
- ・ みんなに自分の作品を見てもらえて良かったです。（2年生）
- ・ 色々な学年の作品を見て、すごいなあと思いました。（2年生）
- ・ 特に6年生の絵がとても心に残りました。なぜかというと、とても絵が上手で、「何回も通った南門」という題名もとても良かったです。（3年生）
- ・ 色々な学年の作品を見て回ることができて、楽しかったです。自分の作品のすてきなところを見つけてくれた人はいるのかなと思いました。（3年生）
- ・ 違う学年の作品を見たことで、自分もこんな作品をつくらしてみたいと思いました。（4年生）
- ・ 全部の学年の「すてき」を発見することができたので、来年も楽しみたいです。6年生の作品を見て、「私も再来年、あんなふうに描けるかな」と思いました。（4年生）
- ・ 「この子、上手なんだな」と、友達の意外な図工の上手さを知ることができて、良かったです。（5年生）
- ・ 一人一人の個性や特徴が、学年によって違って見えて、どれもすごく頑張ってつくったことが伝わってきました。（5年生）
- ・ 5年生のワイヤーアートが、前に自分がやったときに全然、形にできなかったのに、作品展で見た今年の5年生は、自分のテーマをしっかりと表現することができていて、すごいと思いました。（6年生）
- ・ 違う学年の作品を見て、みんなのすてきを見つけることができました。特に、1年生の作品は、頑張ってつくったことが伝わってきました。（6年生）

子どもたちは、自分のもてる力を発揮し、目標をもって作品づくりに取り組むことができたことがアンケートの結果から分かりました。また、保護者の皆様には、子どもたちの頑張りや開催方法について、たくさんのご意見やご感想をいただき、ありがとうございました。

保護者の方からいただいたご意見の中で、展示した作品数が少ないというご意見をいただきましたが、1学期中に開催することで、作品の制作時間を多く確保することができないことから子どもたちの負担につながることを考慮し、展示する作品数を一人1点としました。また、体育館での開催を望むご意見をいただきましたが、体育の授業時間を少しでも多く確保できるようにする必要があるとともに、体育館には冷房設備がありませんので、体育館で開催すると暑い中で子どもたちの作品を見ていただかなければなりません。環境や設備の面でも課題があるかと思います。学校における文化的行事の在り方について、子どもたちにとって、さらに充実した行事となるように考えていきたいと思ひます。